

報道関係者各位

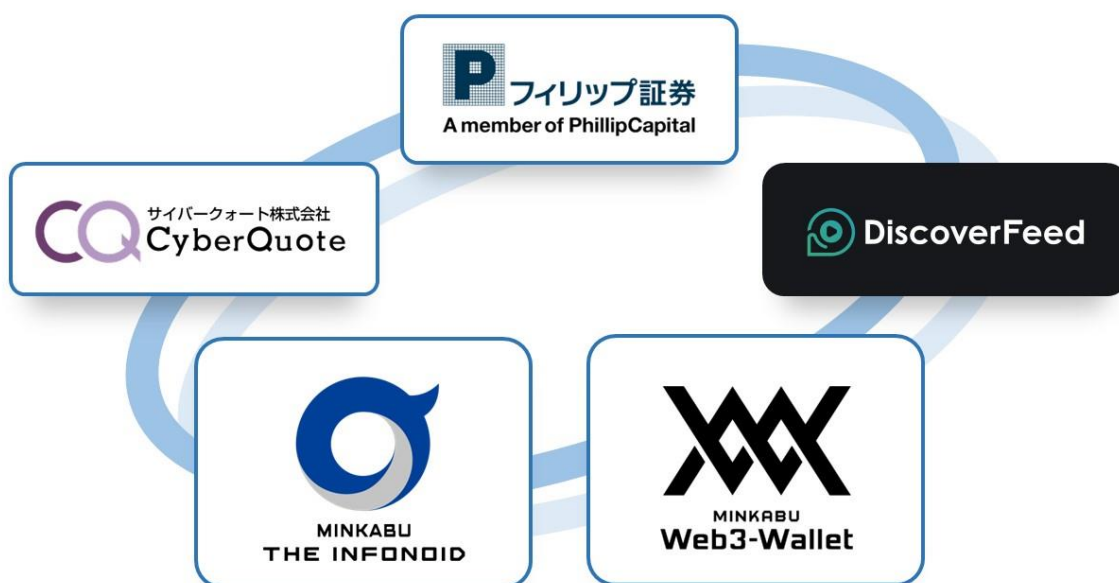
2023年6月27日

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド
株式会社ミンカブ Web3 ウォレット

Web3 を活用した社員証 NFT ソリューション提供及び デジタルツイン/会員権ビジネスにおけるブロックチェーン基盤提供のお知らせ

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（以下「ミンカブ」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO/CFO：瓜生 憲）の子会社である株式会社ミンカブ Web3 ウォレット（以下「MW3W」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼 COO：竹田潤）は、ブロックチェーン基盤を活用して、フィリップ証券株式会社（以下「フィリップ証券」、本社：東京都中央区、代表取締役社長：永堀真）に Web3 を活用した社員証 NFT*ソリューションの提供を開始したことをお知らせします。

また、ミンカブと MW3W は、当該ブロックチェーン基盤を活用して、フィリップ証券の 100% 子会社であるサイバークォート株式会社（以下「サイバークォート」、本社：東京都中央区、代表取締役：尾形雅樹）並びに DiscoverFeed 株式会社（以下「DiscoverFeed」、本社：東京都港区、代表取締役社長：露木芳通）とデジタルツイン/会員権ビジネスを共同で行うことといたしましたので、併せてお知らせします。



1. 社員証 NFT ソリューション

この度 MW3W はフィリップ証券向けに、ブロックチェーン基盤上でフィリップ証券の社員証を NFT 化する、Web3 ベースの新たな社員管理ソリューションを提供いたしました。NFT 化した社員証の活用により、社員のモチベーション向上への活用や入退館システムとの連携が可能となります。また現在、フィリップ証券のお客様へ顧客体験価値が向上するような NFT 活用施策を検討しております。MW3W では今後、様々な企業と NFT ソリューション分野で連携し、Web3 ベースの新たな顧客体験を提供するソリューションサービスを展開していきたいと考えております。

(1) 社員証 NFT とは

NFT を利用したデジタルカード社員証のことです。社員の真正性(在籍)の証明が可能な他、機能拡張を行うことで社員へ様々な特典を提供することが可能です。

(2) 社員証 NFT によって実現できること

改ざん不可能な NFT を社員証として使用することで、顧客に対する社員の信頼性を担保できます。また、社員証 NFT と社内実績を紐づけ、NFT 化したインセンティブの支給や福利厚生サービス等を提供し、社員のモチベーション向上への活用も可能です。

(3) 入退館システムとの連携

社員証 NFT と入退館管理システムを、NFT ごとに都度発行される QR コードの読取りによって連動することで、NFT を活用した安全な入退館が実現できます。加えて、社員証 NFT のランク分けによるセキュリティレベルの制御等を行い、より高度なセキュリティ管理が可能になります。また、時間・場所を限定して有効となる NFT を発行することでデジタル一時通行証としても活用でき、従来の紙ベースの一時通行証よりも高いセキュリティと、環境負荷低減を実現できます。

2. デジタルツイン/会員権ビジネスにおける NFT 事業化の準備に向けブロックチェーン基盤提供

ミンカブとフィリップ証券の 100%子会社であるサイバークォートは、フィリップ証券における社員証 NFT の実装を経て、更なる NFT の活用に向けて、サイバークォート及び DiscoverFeed と共同で、ブロックチェーン基盤及び NFT を用いたデジタルツイン/会員権ビジネスの事業化に向けた準備に入りました。アナログ会員権や現状の会員権 NFT が抱える課題を解決することで、この会員権 NFT 市場は飛躍的に成長すると考えております。

(1) デジタルツインとは

現実の世界から収集した様々なデータを、まるで双子であるかのように、メタバース空間上で再現する技術のことです。デジタルツイン技術を活用して現実に存在する施設をメタバース空間上に創出させ、現実世界の当該施設内だけでなく、メタバース空間上でも様々な経済活動を行うことが可能になります。

(2) 会員権ビジネスとは

メタバース空間上での経済活動が可能になることで、メタバース空間に新たな権利体系が生まれます。現実の施設及びメタバース空間上の施設双方の権利価値を顕在化するために、会員権を NFT 化してメタバース空間上の市場で流通させるビジネスのことを指します。

(3) デジタルツイン/会員権ビジネスが抱える課題と NFT 活用による課題解決の研究

・課題 1

会員権をアナログで管理していた場合、一時的な貸し借りといった権利のレンディングが難しく、仮にデジタル化したとしても会員権の真贋を保証することが困難といった課題がありました。しかし、今まで人に帰属していた会員権を改ざん困難な NFT に帰属させることで、会員権の価値向上、流動性創出が実現可能となります。

・課題 2

現状の会員権 NFT は商業施設等が自ら発行、運営を行う自家型であり、対象となる施設等が業務停止してしまうと会員権が無価値になる、というリスクがありました。これに対し、複数の施設等が共同で運営を行う NFT を導入することで、業務停止等のリスクを低減し、会員権の価値を維持する事が可能だと考えています。

(4) MW3W のブロックチェーン基盤の優位性

従前のブロックチェーン基盤では、①取引毎にガス代(取引手数料)がかかる②利用者増化にともなう処理速度低下等のスケーラビリティ問題③ウォレット開設手続きの煩雑さ等の課題がありました。MW3W は、①ガス代の実質無料化②高い処理速度を有する③ウォレット開設に本人確認が不要等の点で、既存のソリューションと比較してユーザーの扱いやすいシステムとなっています。

3. フィリップ証券デジタルツイン支店開設への協力

フィリップ証券は 2023 年 7 月上旬、デジタルツイン支店を開設されます。MW3W はデジタルツイン支店内にて開催されるセミナー等のイベントに協力いたします。MW3W は、メタバース空間での経済活動発展に向けソリューションサービスの提供を行っていく予定です。

ミンカブは引き続き、MW3W を通じ、ブロックチェーンを基盤とした Web3 時代の新たなソリューションサービスを提供してまいります。

* NFT (Non-Fungible Token、非代替性トークン) とは

NFT とは、唯一性のある代替不可能なトークンのことを言います。NFT はブロックチェーン基盤上で発行されており、各 NFT には世界に一つしかない固有の ID が割り当てられています。通常のデジタルコンテンツはコピーが容易なため、これまで所有証明が困難でしたが、NFT をデジタル証明書として活用することで所有証明が可能になります。NFT により所有証明と権利の移転が可能になったことで、デジタルコンテンツを自由に二次流通することができます。

■フィリップ証券株式会社について (<https://www.phillip.co.jp/>)

フィリップ証券は、シンガポールに拠点を置き、アジア全域・欧米・中東など 15 の国と地域で証券業務を中心とした金融事業を展開、世界 26 の主要な金融取引所の会員権を有する、アジアの代表的グローバル金融グループであるフィリップキャピタルの日本法人です。

社名 : フィリップ証券株式会社
所在地 : (本店) 東京都中央区日本橋兜町 4-2
代表取締役社長 : 永堀 真
事業内容 : 有価証券等の売買、店頭デリバティブ取引等の金融商品取引業
および商品先物取引業、並びにそれに付帯する事業

■サイバークォート株式会社について (<https://www.cyberquote.co.jp/>)

サイバークォートは、フィリップキャピタルグループ内におけるシステムやソフトウェア開発会社として世界共通名称としてシンガポールで設立され、現在、香港、日本、タイ、インドネシア、ベトナム等、各国で事業展開しています。

社名 : サイバークォート株式会社
所在地 : (本店) 東京都中央区日本橋兜町 4-3
代表取締役 : 尾形 雅樹
事業内容 : 取引システムの開発・運用・保守およびシステム導入に関する
コンサルティング事業

■DiscoverFeed 株式会社について (<https://www.discoverfeed.net/>)

ダンスミュージックに特化したメタバースプラットフォーム「DiscoverFeed」内に世界のクラブをデジタルツイン技術で創出し、クラブミュージックの配信、DJ イベントの開催、DJ ランキングサイトの運営を行う総合エンターテインメント事業を展開しています。

社名 : DiscoverFeed 株式会社
所在地 : 東京都港区六本木 7-6-3 喜楽ビル 203
代表取締役社長 : 露木 芳通
事業内容 : メタバース事業、NFT 販売事業

■株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドについて (<https://minkabu.co.jp/>)

当社は、グループとしてメディア事業並びにソリューション事業を展開しております。メディア事業では、月間利用者数 9,000 万人規模のライブドアメディアを当社グループメディア事業の中核に位置付け、UGC (User Generated Content) メディアであるライブドアブログの情報発信力と、PGC (Professionally Generated Content) メディアであるライブドアニュースの 3,000 万人を超える SNS フォロワー数による拡散力をベースに、エンターテインメント・スポー

ツ・資産形成・グルメといった各専門メディアをバーティカル展開しております。
ソリューション事業では 400 社を超える金融各社の顧客基盤をベースに、金融情報ソリューションサービスを提供するほか、金融各社の DX 化支援のためシステム系ソリューションサービスを展開しております。今後、サービス提供領域を金融以外の分野にも拡大するとともに、Web3 テクノロジーを活用したソリューションサービスへの取り組みを強化してまいります。

社名 : 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号
※2023 年 6 月 5 日より新事務所（東京都港区東新橋 1-9-1）で営業開始
設立 : 2006 年 7 月 7 日
代表取締役社長 兼 CEO/CFO : 瓜生 憲
事業内容 : メディア事業、ソリューション事業
グループ会社 : 株式会社ライブドア
ロボット投信株式会社
株式会社ミンカブアセットパートナーズ
株式会社ミンカブ Web3 ウォレット
CWS Brains 株式会社
株式会社シンクロライフ

■ミンカブグループの運営するメディア一覧

livedoor : <https://www.livedoor.com/>
ライブドアニュース : <https://news.livedoor.com/>
Peachy:<https://news.livedoor.com/article/category/55/>
MINKABU (みんかぶ) : <https://minkabu.jp/>
Kabutan (株探) 米国株 : <https://us.kabutan.jp/>
ALIS : <https://alis.to/>
シンクロライフ : <https://www.synchrolife.io/>
ライブドアブログ : <https://blog.livedoor.com/>
Kstyle : <https://www.kstyle.com/>
livedoor Choice : <https://www.livedoor.com/choice/>
Kabutan (株探) : <https://kabutan.jp/>
みんかぶ Choice : <https://minkabu.co.jp/choice/>
超 WORLD サッカー ! : <https://web.ultra-soccer.jp/>

■株式会社 ミンカブ Web3 ウォレット について (<https://minkabu-web3wallet.co.jp/>)

ミンカブ Web3 ウォレットは、ブロックチェーン技術を活用し、企業やアーティスト向けに NFT マーケットプレイスを開設することができるサービスを提供します。また、NFT による個人のアクティビティ証明 (Activity Based Certificates) を通じて、様々な企業や公的機関の Web3 への参画を支援し、企業並びに公的機関が自社・他社サービスにおけるロイヤルカスタマーにアプローチできる機会を創出します。

社名 : 株式会社ミンカブ Web3 ウォレット
経営陣 : 取締役会長兼 CEO 齋藤正勝 (当社取締役副社長兼 COO)
代表取締役社長兼 COO 竹田潤 (株式会社 BANQ 取締役 COO)
取締役 瓜生憲 (当社代表取締役社長 兼 CEO/CFO)
CTO : 中澤康至 (当社事業開発部 コンサルティング部管掌執行役員)

顧問 : 高橋宗貴 (株式会社 BANQ 代表取締役 CEO)
近藤浩太郎 (株式会社 BANQ 取締役 CTO / THXLab Pte. Ltd. (SG) CEO)
Noel Bao (THXLab Blockchain Specialist /イーサリアム開発メンバー)

所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目 8 番 10 号
※2023 年 6 月 5 日より新事務所 (東京都港区東新橋 1-9-1) で営業開始

設立 : 2022 年 4 月 11 日

事業内容 : NFT マーケットプレイス事業、
NFT による個人のアクティビティ証明事業

資本金 : 209,999,998 円(資本準備金を含む)

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド

TEL : 03-6274-6490

E-MAIL : press@minkabu.co.jp